

各 位

2022年8月18日  
株式会社インプレス

**Microsoft 365、Excel 2021 に対応した全 510 関数を収録！**  
**『できるポケット 時短の王道 Excel 関数全事典 改訂 3 版』を 8 月 18 日に発売**

インプレスグループで IT 関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、最新バージョンに対応したすべての Excel 関数の構文や引数、使用例などを解説した書籍『できるポケット 時短の王道 Excel 関数全事典 改訂 3 版 2021/2019/2016/2013 & Microsoft 365 対応』を 2022 年 8 月 18 日（木）に発売いたします。



### ■新関数 27 を追加した Excel 関数事典の決定版

複雑なデータの計算や加工が短時間かつ正確に行える Excel 関数は、今でも次々と新しいものが登場しています。最新版となる本書では、3 年前に発売した旧版に対して 27 個の新関数を追加し、全 510 個もの関数をコンパクトな判型にまとめています。

主な新関数には、自作の関数を定義できる「LAMBDA 関数」、数式の結果に名前を付けて利用することで処理を高速化できる「LET 関数」、株式銘柄の価格情報を取り出せる「STOCKHISTORY 関数」などがあり、それぞれの構文や引数、使用例、活用のポイントを分かりやすくまとめています。

◇本書で解説している新関数の例

LAMBDA 変数と数式を指定し、関数として利用する

LET 名前を付けた計算結果や値を関数内で利用する

STOCKHISTORY 株式銘柄の価格情報を取り出す

MAKEARRAY 数式を利用して配列を作成する

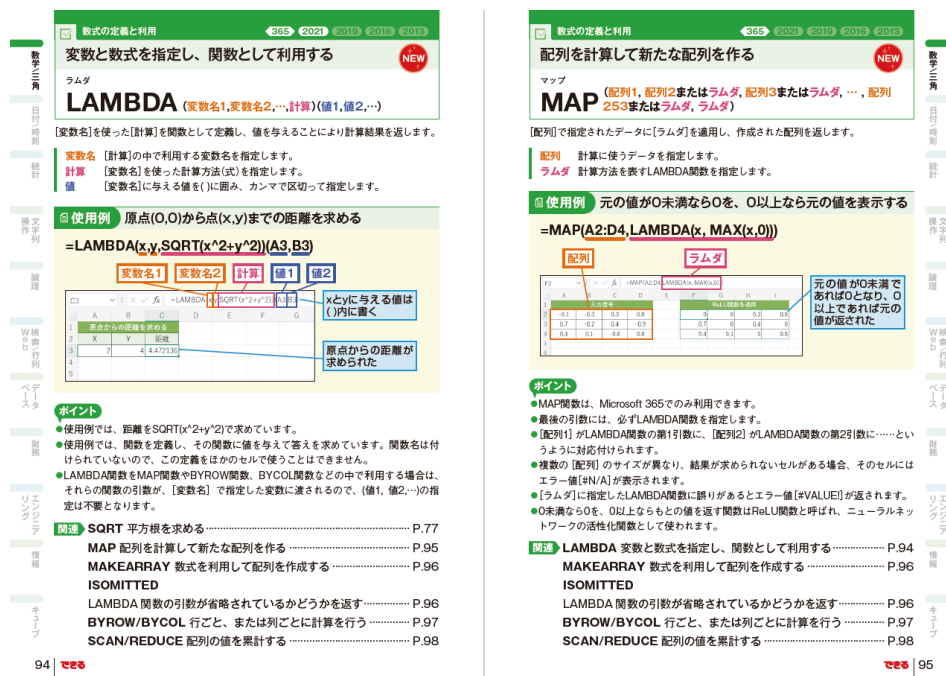
ARRAYTOTEXT 配列を文字列に変換する

VALUETOTEXT 値を文字列に変換する  
 TEXTSPLIT 文字列を複数列または複数行に分割する  
 EXPAND 配列を拡張する

■最新バージョンに対応した「関数の基礎知識」も収録

本書の巻末には、旧版でも好評だった「関数の基礎知識」を拡充して収録しています。関数の入力方法、引数や計算の仕組みといった基礎レベルの知識から、Microsoft 365 の Excel、Excel 2021、Excel 2019 で利用できる「スピル」機能まで、Excel 関数を便利に使いこなすための情報をまとめています。また、Google スプレッドシートで関数を利用する方法など、トレンドに沿った活用方法も紹介しています。

<紙面イメージ>



関数の引数を色分けし、数式での記述方法を丁寧に解説しています。

### 目的別インデックス

関数で行える処理や計算のキーワードから、使いたい関数を探せるインデックスです。

数字、アルファベット		
2進数からの 変換	2進数表記を8進数表記に変換する	BIN2OCT 335
	2進数表記を10進数表記に変換する	BIN2DEC 335
	2進数表記を16進数表記に変換する	BIN2HEX 335
8進数からの 変換	8進数表記を2進数表記に変換する	OCT2BIN 336
	8進数表記を10進数表記に変換する	OCT2DEC 336
	8進数表記を16進数表記に変換する	OCT2HEX 336
10進数から の変換	10進数表記を2進数表記に変換する	DEC2BIN 333
	10進数表記を8進数表記に変換する	DEC2OCT 334
	10進数表記を16進数表記に変換する	DEC2HEX 334
16進数から の変換	16進数表記を2進数表記に変換する	HEX2BIN 337
	16進数表記を8進数表記に変換する	HEX2OCT 337
	16進数表記を10進数表記に変換する	HEX2DEC 337
F検定	F検定を行う	F.TEST 189
		F.TEST 189
F分布	F分布の確率密度関数の値や累積確率を求める	F.DIST 186
		F.DIST.RT 187
	F分布の右側確率を求める	FDIST 187
	F分布の左側確率から逆関数の値を求める	F.INV 188
		F.INV.RT 188
	F分布の右側確率から逆関数の値を求める	FINV 188
n進数からの 変換	n進数表記を10進数表記に変換する	DECIMAL 338
PC環境	現在の操作環境についての情報を取得する	INFO 367
RTDサーバー	RTDサーバーからデータを取り出す	RTD 271
検定	検定を行う	T.TEST 184
		T.TEST 184
t分布	t分布の確率密度関数の値や累積確率を求める	T.DIST 180
	t分布の右側確率や両側確率を求める	TDIST 181
	t分布の右側確率を求める	T.DIST.RT 181
	t分布の両側確率を求める	T.DIST.2T 182
	t分布の左側確率から逆関数の値を求める	T.INV 183
		T.INV.2T 183
	t分布の両側確率から逆関数の値を求める	TINV 183

Web サービス	文字列をURLエンコードする	ENCODEURL 268
	Webサービスを利用してデータをダウンロードする	WEBSERVICE 269
XML 検定	XML文書から必要な情報だけを取り出す	FILTERXML 270
	正規分布集団の平均を検定する	Z.TEST 185
		Z.TEST 185
あ		
値の選択	引数のリストから値を選ぶ	CHOOSE 245
余りを求める	余りを求める	MOD 70
エラー	エラーの場合に返す値を指定する	IFERROR 236
	エラー値かどうかを調べる	ISNA 235
	エラー値かどうかを調べる	ISERR 359
	[#N/A] がどうかを調べる	ISNA 360
	エラー値の種類を調べる	ERROR.TYPE 370
	[#N/A] を返す	NA 372
円周率	円周率nの近似値を求める	PI 80
大文字	英字を大文字に変換する	UPPER 215
か		
カイ二乗検定	カイ二乗検定を行う	CHISQ.TEST 179
		CHISQ.TEST 179
カイ二乗分布	カイ二乗分布の確率密度関数の値や累積確率を求める	CHISQ.DIST 177
	カイ二乗分布の左側確率から逆関数の値を求める	CHISQ.INV 178
	カイ二乗分布の右側確率を求める	CHISQ.DIST.RT 178
		CHISQ.DIST 178
	カイ二乗分布の右側確率から逆関数の値を求める	CHISQ.INV.RT 178
		CHISQ.INV 178
階乗	階乗を求める	FACT 72
空のセル	空のセルかどうかを調べる	ISBLANK 358
漢数字	数値を漢数字の文字列に変換する	NUMBERSTRING 223
ガンマ関数	ガンマ関数の値を求める	GAMMA 191
	ガンマ関数の自然対数を求める	GAMMALN.PRECISE 192
		GAMMALN 192
ガンマ分布	ガンマ分布の確率密度関数の値や累積確率を求める	GAMMA.DIST 191
		GAMMA.DIST 191
	ガンマ分布の逆関数の値を求める	GAMMAINV 192
		GAMMAINV 192

巻頭のインデックスでは、関数名や目的別（逆引き）で使いたい関数を探せます。

### 複数の値を返す数式を簡単に入力する（スピル機能）

Microsoft 365とExcel 2021、Excel 2019では、「スピル」と呼ばれる機能により、配列数式が簡単に入力できるようになっています。複数の結果を返す数式であっても、通常の数式と同じ方法で入力すれば、自動的に結果が複数のセルに表示されます。

- セルC3に「=B3:B7/B8」と入力
- [Enter]キーを押す

セルC3～C7にまとめて数式が入力された  
セルB3～B7をそれぞれセルB8で割った値が求められた

**ポイント**

- 配列数式が入力されている範囲のいずれかのセルをクリックすると、その範囲が枠で囲まれて表示されます。
- 配列数式を入力するとき、結果が表示されるセルにすでにデータが入っている場合はエラー値 [#SPILL!] (または [#スピル!]) が表示され、結果は求められません。ただし、入力されているデータを削除すると、配列数式の結果が表示されます。
- 配列数式が入力されている範囲の先頭のセルにデータを入力すると、配列数式すべてが削除されます。
- 配列数式が入力されている範囲の先頭以外のセルにデータを入力すると、先頭のセルにエラー値 [#SPILL!] (または [#スピル!]) が表示され、配列数式は削除されます。ただし、入力したデータを削除すると、配列数式の結果が表示されます。

関連 配列数式で複数の計算を一度に実行する .....P.403

404 できる

### 複数の値を返す関数を簡単に入力する（スピル機能）

Microsoft 365とExcel 2021、Excel 2019では、「スピル」と呼ばれる機能により、複数の値を配列として返す関数が簡単に入力できるようになっています。配列数式の場合と同様に、複数の値を返す関数であっても、通常の関数と同じ方法で入力すれば、自動的に結果が複数のセルに表示されます。以下の例は、連続した値を作成するSEQUENCE関数 (Microsoft 365とExcel 2021で利用可能) を入力した例です。

- セルA3に「=SEQUENCE(5)」と入力
- セルA3～A7に1から5の順番が一度に入力された

**ポイント**

- Excel 2016以前ではスピル機能が使えないので、配列数式を入力する場合には、あらかじめ結果を表示したいセル範囲を選択しておき、数式の入力終了時に [Ctrl]+[Shift]+[Enter] キーを押す必要があります。
- 以前からある関数でも、結果を配列として返すものであれば、スピル機能により配列数式として入力できます (TRANSPOSE、INDEX、MODE.MULT、LINESTなど)。
- 配列数式が入力されている範囲のいずれかのセルをクリックすると、その範囲が枠で囲まれて表示されます。
- 数式を入力したセル以外の、配列数式の結果が表示される範囲にほかのデータが入っている場合や、ほかのデータを入力しようとした場合にはエラー値 [#SPILL!] (または [#スピル!]) が表示されます。詳細については前ページを参照してください。
- スピル機能により入力されたセル範囲は、#記号を使って表せます。上の例では「A3#」でSEQUENCE関数の結果が求められているセル範囲を参照できるので、たとえば、セルB3に「=SORT(A3#, 1, -)」と入力すると、もとの値(A3#)を降順に並べ替えた値が求められます。

関連 複数の値を返す関数を配列数式として入力する .....P.406

405 できる

Excel 関数とあわせてマスターしたいスピル機能なども解説しています。

## ■使用例ファイルのダウンロードも可能

本書をご購入いただいた方に向け、本書に掲載している関数の使用例と同じ Excel ファイルを提供しています。お手元のパソコンでダウンロードして Excel で開き、実際に関数を入力したり、関数の機能や動作を検証したりできます。

## ■本書は以下のような方におすすめです

- ・ Excel を日常業務で使っている人

- ・ Excel での業務効率を改善したい人
- ・ パソコンスキルの向上を目的としている学生や新入社員

## ■本書の構成

関数名インデックス  
目的別インデックス  
第 1 章 数学／三角関数  
第 2 章 日付／時刻関数  
第 3 章 統計関数  
第 4 章 文字列操作関数  
第 5 章 論理関数  
第 6 章 検索／行列・Web 関数  
第 7 章 データベース関数  
第 8 章 財務関数  
第 9 章 エンジニアリング関数  
第 10 章 情報関数  
第 11 章 キューブ関数  
付録 関数の基礎知識

## ■書誌情報



書名：できるポケット 時短の王道 Excel 関数全事典 改訂 3 版  
2021/2019/2016/2013 & Microsoft 365 対応  
著者：羽山 博・吉川明広&できるシリーズ編集部  
発売日：2022 年 8 月 18 日（木）  
ページ数：416 ページ  
サイズ：B6 判  
定価：1,518 円（本体 1,380 円＋税 10%）  
電子版価格：1,518 円（本体 1,380 円＋税 10%）※インプレス直販価格  
ISBN：978-4-295-01502-4

◇Amazon の書籍情報ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4295015024/>

◇インプレスの書籍情報ページ：<https://book.impress.co.jp/books/1122101016>

◇書影ダウンロード：<https://dekiru.net/press/501502.jpg>

## ■著者プロフィール

羽山 博（はやま ひろし）

京都大学文学部哲学科卒業後、NEC でユーザー教育や社内 SE 教育を担当したのち、ライターとして独立。ソフトウェアの使い方からプログラミング、認知科学、統計学まで幅広く執筆。読者の側に立った分かりやすい表現を心がけている。2006 年に東京大学大学院学際情報学府博士課程を単位取得後退学。現在、有限会社ローグ・インターナショナル代表取締役、日本大学、青山学院大学、お茶の水女子大学、東京大学講師。

吉川明広（よしかわ あきひろ）

芝浦工業大学工学部電子工学科卒業後、特許事務所勤務を経て株式会社アスキーに入社。パソコン関連記事の編集に従事したのち、フリーエディターとして独立。IT分野を対象に書籍や雑誌の執筆・編集を手がけている。どんな難解な技術も中学3年生が理解できる言葉で表現することが目標。2000年~2003年、国土交通省航空保安大学校講師。2004年~2017年、お茶の水女子大学講師。

以上

---

**【株式会社インプレス】** <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,500万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watchシリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

**【インプレスグループ】** <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: [pr-info@impress.co.jp](mailto:pr-info@impress.co.jp) URL: <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。